

交通安全かわら版

令和5年5月
茨城県警察本部交通総務課
No. 20

～令和5年4月末の交通死亡事故～

令和5年4月末の交通死亡事故の特徴【発生件数29件、死者30人】

- 本県の死者 30人 前年比 +8人 全国ワースト第8位
 - ◇ 人口10万人当たり 1.06人 (全国ワースト第9位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.11人 (全国ワースト第17位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.54人 (全国ワースト第25位)
- 全国の死者数 798人、前年比 +45人 (増減率 +6.0%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 14人 (構成率 46.7%)、前年比+3人 (全国ワースト第8位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は2件、前年比±0件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は4件、前年比-1件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は5人、前年比-2人
- ◆ 県南地域で13人 (構成率 43.3%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 高速道路を除く	◇ 多発市町村 3人～ 笠間市(+3), ひたちなか市(+2), つくば市(+2) 2人～ 常陸大宮市(+2), 稲敷市(+2), 水戸市(+1), 土浦市(+1)
(2) 第1当事者の年齢層(件)	◇ 50歳代 7件(+3), 20歳代(+4), 40歳代(+1) 各6件 ◇ 高齢者 4件(-1), 青少年 2件(+1)
(3) 第1当事者の違反(件)	◇ 脇見漫然 6件(-4) 最高速度 4件(+3)
飲酒運転(件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 2件(±0)
(4) 状態	◇ 四輪車 11人(±0) うち同乗 6人(+5), 歩行者 10人(+2) うち横断中 5人(-1) 自転車 6人(+6), 二輪車 2人(-1), その他 1人(+1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 11人 うちシートベルト非着用 5人(45.5%), 着用 6人(54.5%) 非着用5人中5人(100.0%)は、着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は 16～18時(+4), 6～8時(+2), 18～20時(+2) 各5人 ◇ 昼間 13人(+5) 構成率 43.3%, 夜間 17人(+3) 構成率 56.7%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 10人(+2), うち横断中 5人(-1) ◇ 車両相互 11人(+2), うち出会い頭 6人(+5) ◇ 車両単独 7人(+2), うち工作物 4人(+2) ◇ 列車 2人(+2)
(8) 死者の年齢層	◇ 20歳代(+4), 60歳代(+3), 70歳代(±0), 80歳代(±0) 各5人 構成率 各16.7% ◇ 高齢者 14人(+3) 構成率 46.7%, 青少年 1人(+1)
特記事項	○ 令和5年4月中の死亡事故(発生件数 6件、死者数 6人)の特徴 <ul style="list-style-type: none">・昼間発生の死亡事故が4件・死亡ひき逃げ事故が1件

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比